

浮金小だより



発行：平成30年5月10日（木）

文責：浮金小学校長 松崎 健一

運動会の練習を頑張っています！！

毎朝、教室からはとても元気な紅白の応援歌が響いてきます。高学年教室から大きく右腕を振りながら「紅、紅、紅！」「白、白、白！」と連呼が聞こえたかと思うと、低学年教室からも負けまいと大きな声が聞こえてきます。19日（土）は、いよいよ運動会です。連休明けから練習も本格的になりました。上の学年が下の学年をうまくリードしている様子がたくさんうかがえます。特に6年生が本当に頼りになります。当日の元気で成長した子どもたちの姿を見ていただきたいと思います。



鼓笛の隊形を確認

青少年赤十字認定式

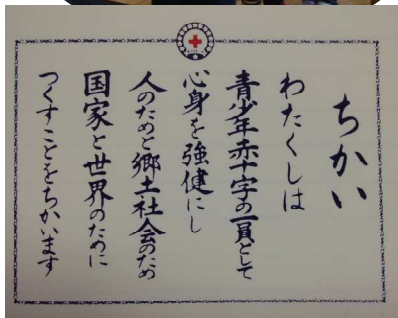
～4月26日（木）～



6年生の代表が誓いの言葉を述べました。人のため学校のため、自分たちに何ができるかを考え、実行してほしいと思います。

そこで、子どもたちの参考になればと考え、日本赤十字社福島県支部が発行している「詩・100文字提案作品集」の中の「わたしのできるボランティア」というテーマから幾つかの小学生の作品を紹介しました。すると、その日の1年生の下校時のことです。

親の迎えを待つ2人の1年生が、校庭の草取りをしていた用務員さんの所に行って草取りを始めました。用務員さんは「遊んできていいよ」と声をかけますが、「これなら自分たちでもできる」と言って草取りをやめようとしなかったそうです。抜き取った草を持つ1年生は、最高の笑顔でした。自ら気づき、考え、行動できた充実感なんだろうと思います。お手伝いご苦労様。



校庭整地ありがとうございます

～4月30日（日）～

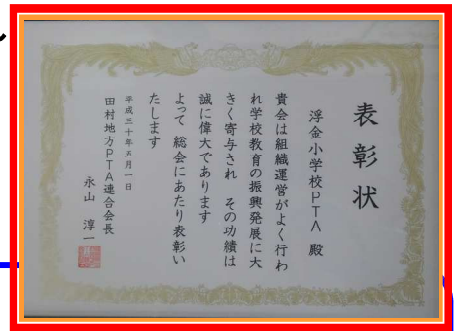
本校PTA役員のお父さん方が、運動会に向けて校庭整地をしてくださいました。午前8時半から作業を始め、お昼頃までかかって終わりました。高柴建設様から重機を出していただき作業が大変はかどりました。ありがとうございました。

子どもたちにこの様子を伝えるため、7日（月）の全校朝の会の中で作業をしている写真を見せながら「さて、校長先生は何が言いたいかを考えてみよう。」と投げかけると、「ぼくたちが怪我をしないように平らにしてくれている。」「校長先生も朝早くからご苦労様でした。」などの反応があり、最後には「ありがとうのお礼を言わなくてはいけないと思う。」という感想が出てきました。感謝の気持ちを持つこと、それをどう表現するかを考えて実行してほしいことを話しました。



田村地方PTA連合会表彰 ～5月1日(火)～

船引公民館で開催された平成30年度田村地方PTA連合会総会の中で、右写真の表彰を受けました。昨年度の研究大会において本校PTAの取組を発表した結果です。おめでとうございます。



校長室から



子どもたちは、登校途中にゴミが落ちてると拾ってきてくれます。そして、そのゴミは昇降口の片隅に置くようになっていて用務員さんが片付けてくれます。特にゴミを拾いましょうと呼びかけているわけではありません。これも浮金小のよき伝統なんだろうと思っていました。

4月27日の朝のことです。いつものように、私は学校近くの信号機のところで子どもたちを迎えます。すると、高学年の児童がペットボトルとお菓子の袋のゴミを手にしていました。「今日も拾ってくれたんだ。」と感心しながら挨拶を交わしました。そして、全員を迎えて学校に戻り昇降口の所に来たとき、ふと目に留まったので、写真を撮りました。



見づらいと思いますが、赤丸のところには、小さ目の石が置いてあります。私は、なぜ石が置かれたのかすぐに分かりましたが、本人に確かめようと教室に行って聞いてみました。すると、「今日の朝は風が強かったから・・・」と話してくれました。思った通りでした。思わず頭をなでてしまいました。

大人目線で考えると「もっと大きな石を置かないと飛ばされる」と考えてしまいますが、大事なはその行動をとろうと考える、そして実行したことです。おそらく昇降口前で辺りを見回して、重しになりそうな石を探したはずですが、そして、なるべく大きい石を選んで置いてくれたんだろうと思います。

ゴミを拾って自分の通学路をきれいにすることだけでも立派ですが、拾った後も「飛ばないように」と心が動いたことがとても素晴らしいなと思いました。

もう一つ。

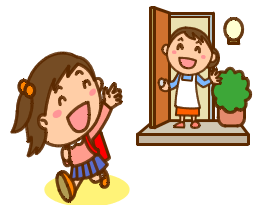
あるお父さんから話を聞かせていただきました。娘との会話をとおして浮金小の良さを改めて感じたそうです。ご紹介しましょう。

娘から学校の様子を聞こうと、お父さんはいろいろ話かけていたそうです。

父「仲のいい子はだれだ？」
娘「みんなと仲がいいよ。」
父「え～。中には嫌いな子もいっぱい。」
娘「いないよ！」
父「本当に？」
娘「1年生から6年生まで、み～んな仲いいんだよ！！」

娘さんは、すぐに納得してくれない父親に対して本気になって言っていたそうです。

さて実際はどうなのでしょう。学校の中では友達同士でけんかもありますし、悪口を言うこともあります。言うことを聞いてくれないで困ることもあります。でも、縦割班で清掃をしたり全学年で鼓笛隊や音楽祭に挑戦したりと、小規模校だからこそその協力や助け合いがあります。それら全てをひくくめて考えると、娘さんが言ったように「み～んな仲いいんだよ！！」ということになるのかもしれませんが、私としては、大変嬉しく心に響いた言葉でした。



間もなく運動会です。子どもたちがどんな姿を見せてくれるのが、今からとても楽しみです。

今年は、全ての花の開花が早まっています。本校のツツジも5月初めには咲き始め今が満開です。

恒例行事である高柴山への遠足を6月1日に計画していますが、今年は花はないかな？

